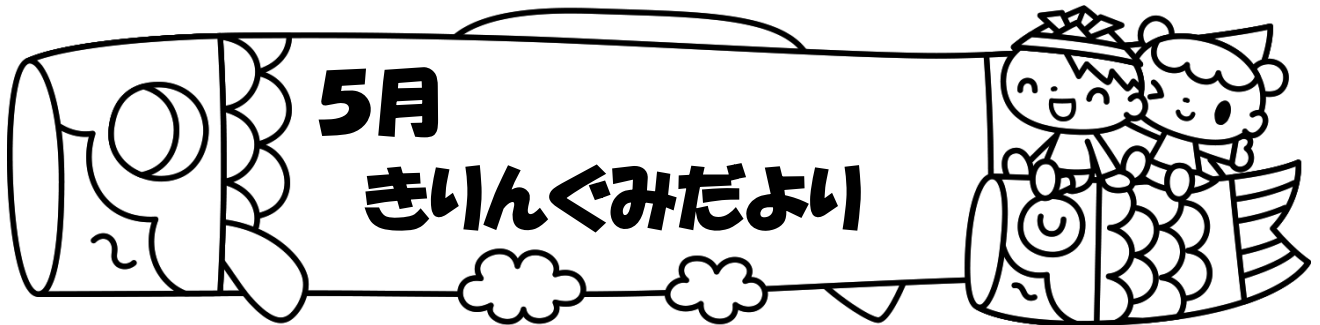


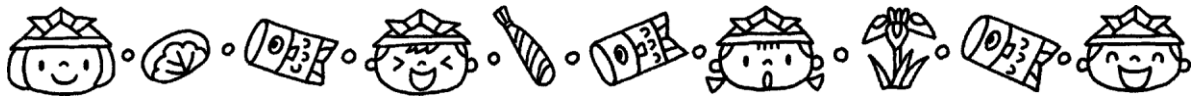
令和7年5月1日
岩 保 育 園



新緑の若葉がまぶしく輝き、爽やかな風を運んでくれます。公園や園庭の木々も笑顔で見守ってくれているようです。

4月は新しい環境や生活リズムの変化から少し戸惑う様子も見られましたが、徐々に慣れてきた様子が見られます。最近では、子ども同士で今することを教え合う姿も見られるようになりました。それに伴い、伝え方に悩んだり、思いがすれ違ったりでトラブルになることもあります。それもよい経験と捉え、保育士と一緒に伝えたり、相手の気持ちを考えたりした伝え方を知る機会を大切にしています。

春にしては暑い日が多いですが、休息や水分補給をしっかりと行い、元気に毎日を過ごしていけるよう見守っていきたいと思います。



はる、み～つけた!!

散歩先でたくさんの春の草花を見つけました。「みてー！紫の花あったよ」「こっちにもあるけど、なんか形がちがうかも…」などと発見がいっぱいでした。それぞれの草花を園に持ち帰り、春の図鑑で調べてみました。写真と実物をじっくり見比べて、名前を調べる中で、図鑑に【いいにおい】と書いてあるのを見つくと、次はにおいを1つずつ嗅いで感想を伝え、どの子も夢中になって春みつけを楽しんでいました。これからの季節はより草花や虫が増えてきます。観察したり、においを嗅いだりし、自然を楽しんでいきます。



リレーにチャレンジ！

最初は自分が走るときの勝ち負けだけを意識していた子どもたちでした。リレーはチームでの勝負であること、応援してもらおうと頑張る気持ちが増えることを伝え、子どもたちの意識も変化し始め、回数を重ねるうちに、応援の声も増えていきました。また勝った喜び、負けた悔しさを全力で表現してくれるようになり、勝敗のあるあそびの楽しさにも気が付いたようです。ミニ運動会でもリレーがあります。当日はどちらが勝つのか、楽しみです。